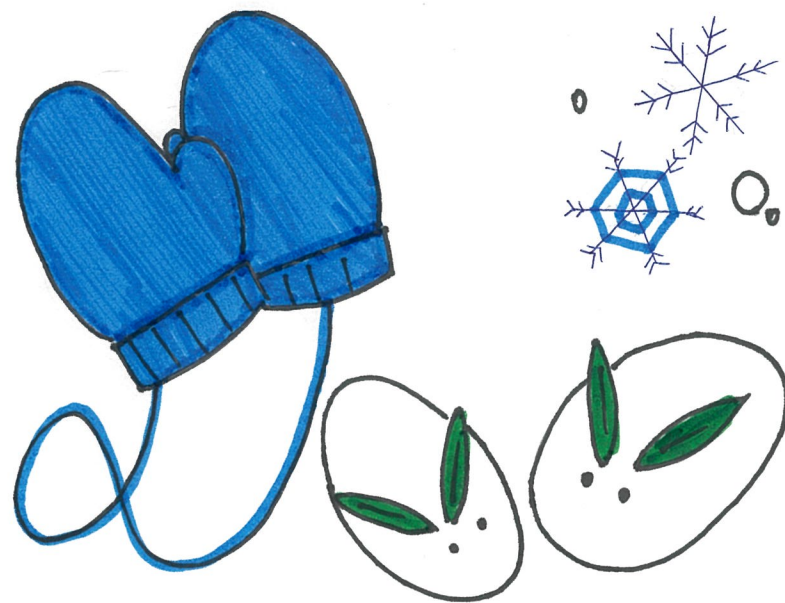


「犯人は僕だけに知っている」
 松村涼哉 メディアワークス文庫
 過疎化が進む町にある高校の生徒が消えた。
 その後失踪者が1人、2人、3人と増えていく。
 しかし、主人公は姿を消した人達が生きていることを知ることになる。
 それぞれのワザやクレーヤや生活保護、デマやネットに苦しめられている人達。
 4人目の失踪者が死体で発見され他の失踪者が疑われる。壊れかかっている世界での犯人探し。
 人の優しさ、醜さの交わり、日本の社会問題を取り上げている内容である。

高校2年A組 Y-K



新世界より

貴志 祐介

1000年後の、人類が呪力を持つようになった
 日本が舞台になっているお話です。

ハヤネズミと呼ばれる生物が登場し、
 恐ろしい事件が起こります。

とても引き込まれる作品です。

是非読んでみてください。

講談社

2-C-T-Y, H-R



ふしぎな社会

作者 橋爪大三郎
 出版社 ちくま文庫

言語、資本主義、家族、自由、死、幸福
 など様々なものをテーマにして、
 社会学について語られている。
 社会学のことが分かりやすく書かれて
 いるため、社会学に興味を持って
 いる人には一度は読んでほしい本だ。

2-B M-I, Q-I

難問の多し料理店

著: 結城真一郎 集英社

くわらすじ>
 ビーバーハーツの西店員として働く主人公は、注文を
 受けた、あやしいレストランでオーナーシェフと出会う。
 高級西州をもらう裏側にこのレストランは「探偵業」を
 担っていることに気づく。どんな謎も解くオーナーはコウジである。
 「もしロケしたら、命はない」



三 〇 三 S2-D



今日も
 ネコ様の
 圧が強い
 どんたにネコ様が
 こわいかわいさ
 ネコが好きな方
 いやらしいヤロー
 うぐいす 歌子
 KADOKAWA